



としょかんだより

令和3年12月号
仁田佐古小学校図書館

みんなちがって、みんないい～じんけんしゅうかん～



もうすぐ冬休みですね。今年一年、みなさんは、毎日を楽しくすごせましたか。

仁田佐古小学校図書館では、みんなの、いろいろな気持ちを思いやることができるよう、

たくさんの本を紹介しています。ぜひ読んでみてください。



「こどもジェンダー」 松岡宗嗣：監修 ワニブックス

「かんごしさんや、ほいくしさんってオトコのひとがあまりいないね、ぼく、しょうらいになりたいのにな～」というしつもんや「あかが、オンナノコのいろって、だれがきめたの？」など、どうしてオトコノコだけ？ オンナノコだけ？ おとうさん、おかあさんってなにをするひと？など、いろいろなしつもんやしつもんにこたえてくれる本です。ていがかくねんにも、こうがかくねんにも、おすすめ！！

「「ちがい」ってなんだ？」 井筒節：監修 学研プラス

障害がある人にとって何が「障害」になっているのか、それを知ることでその人の気持ちがわかります。外側から見ただけではわからないこともありますね。障害がある人もない人も、まずはこの本を読んで、知ることからはじめましょう！



「「ふつう」ってなんだ？」 ReBit：監修 学研プラス

人は「男」か「女」で単純に分けられません。ひとりの人の中にも、「男」の人に近い部分と「女」の人に近い部分があります。LGBTQからSOGIEへ、みんなが自分らしくあるために、ぜひ読んでほしい本です。





クリスマスの本～メリークリスマス！～



「サンタクロースのおくいもの」 E・クラーク：作 金の星社

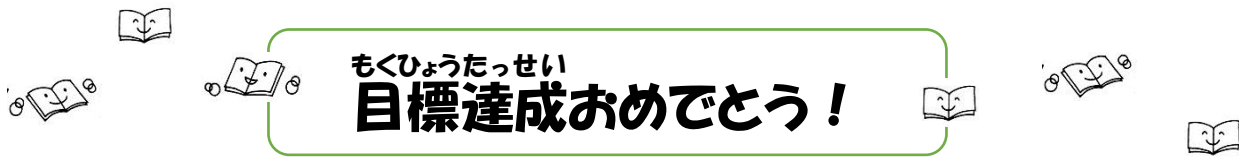
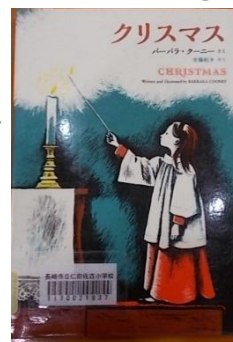
クリスマスイブの、とてもしずかな夜、としおいたロバがあるいていました。ロバはさびしくてたまりませんでした。友だちのめ牛は、あしたはクリスマスだからと、おばあさんにつれられて、小屋にかえってしまったからです。

ロバはクリスマスをよくしりませんでした。さびしくなったロバは「イーオウ、イーオウ」となきつつけました。すると……。つづきは本をよんでみてくださいね。



「クリスマス」 バーバラ・クーニー：作 ロクリン社

クリスマスのはじまりや、その歴史について書かれています。みなさんは知っていますか？ 高学年におすすめです！



こうがくねん 高学年のみなさんは10月までに一人60さつの目標を、^{かつ} ^{ひとり} 低学年のみなさんは11月までに一人100さつの目標を達成しました。すばらしいですね！

^{かつ} 4月から11月までに貸し出した本は、^か ^だ ^{ほん} ^{ぜんぶ} 全部で **25731** さつになりました。12月中に、^{なん} ^よ あと何さつ読めるかな？



この数字よめるかな？



ふゆやす ほん 冬休みの本のかしだしについて



17日までに、いま、かりている本をすべて かえしましょう。
20日から冬休みように 5さつ、かしだします。
きまりをまもって、冬休みもたくさん本をよみましょう。